

(春) / 8月6日 / 9.8cm / 28.3

といっしょに生まれたのにどうして？

(夏) / 8月6日 / 9.0cm / 28.3

なぜ同じ日なのに春型、夏型ちがうの？

(春) / 8月7日 / 11.5cm / 27.4

私に見まちがいかな？

(春) / 8月7日 / 10.5cm / 27.4

真夏なのに春型 ♀

(夏) / 8月11日 / 10.0cm / 26.7

はらの形もなにか関係してる ♀

(春) 8月14日 / 11.5cm / 22.9

これはおなががふくらんでいる ♀

♂(夏) / 8月17日 / 10.0cm / 21.1

これはおなががふくらんでいない ♀

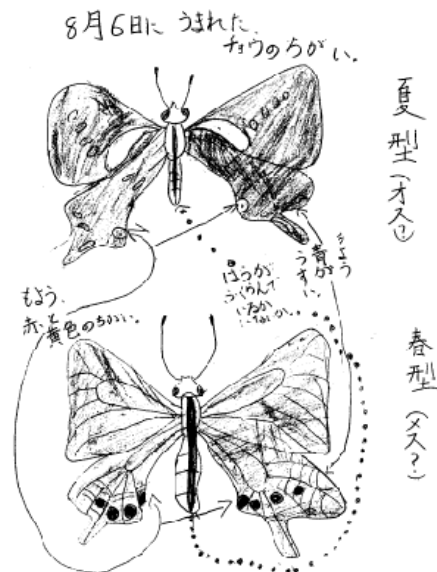
5 研究から考察

～ ④までのアゲハは、春型のも様が9ひき、夏型のも様が12ひきという結果だった。

今年の一番最初(4月28日)に見付けたたまごが、6月7日に羽化したアゲハ()になった。でも、それが夏型だったので、もう春型はないと思った。

しかし、その後、春型が羽化し、春と夏がいろいろ出てきて、とても変だと思った。

8月6日の同じ日に羽化したアゲハ()が春と夏だったので、2ひきを観察してみた。すると、おながのふくらみもちがうのが分かり、もしかして、今まで春と夏と思っていたのは、オスとメスのちがいかと思い始めた。



そこで、図書館で図かん(「こん虫ナビ図かん・アゲハチョウナビ」)を借りてきた。

図かんには、『冬をこしたサナギから羽化したものは、春型とよばれます。アゲハは、夏から秋にかけて、1～3回チョウになることをくり返しますが、これは全て夏型になります。』と書かれていた。

でも、その本にも春型と夏型のオスの絵しかなく、夏型のメスの写真や絵は、のっていなかった。他の図かんも調べてみたが、夏型のメスのものはなかった。

6 研究方法—その2

家のゆずの木のところに、たまごを産みにくるアゲハをつかまえて、その特ちょうを調べる。

7 研究の予想

つかまえたアゲハは、全部私の思っている春型も様で、おながの形がふくらんでいると思う。

8 研究の結果

4ひきのアゲハをつかまえた。

④ 8月21日 10時10分 春型も様

⑤ 8月29日 16時5分 春型も様

⑥ 8月30日 9時 春型も様

⑦ 8月30日 10時45分 春型も様

9 まとめ

私は、も様のちがいは、春型と夏型のちがいだとずっと思っていた。でも、実さい調べてみたら、それは、メスとオスのちがいであるということが分かった。

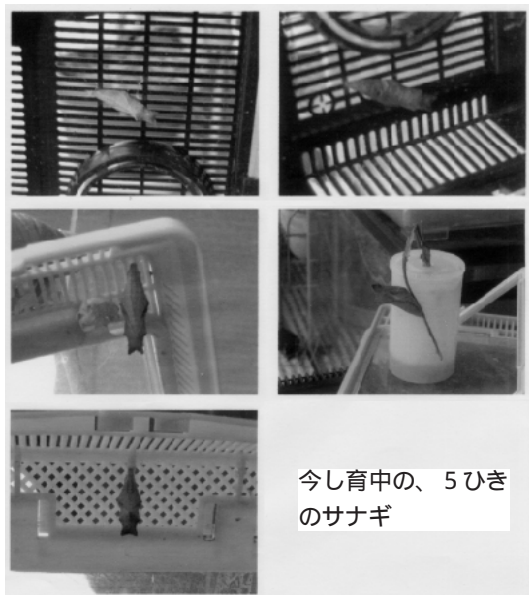
3年生の時、月ごとのアゲハの成長のちがい(表1)を調べた。その時、十月のテンちゃんは、冬ごしをする予定でいた。でも、部屋の中で育てていて、母がストーブをつけた次の日に羽化してしまった。(写真1)



12月に羽化したアゲハ 私は何型？

だから、私はまだ春型のアゲハをじっくり観察していません。

今年こそ冬ごしを成功させて、春型を見ようと9月から育てている。今ケースの中で5ひきがさなぎだ。



このサナギが全部羽化して、春型を見てみたい。楽しみだ。